

庄内小学校を

「子どものアートスタジオ」



にリメイク！！

● 「子どものアートスタジオ」とは

絵や音楽などのアーティストによる子どもを対象としたワークショップを実施。
子どもの作品を素材とした商品の販売を目的とする。
商品化したものを実際にアートスタジオ内のショップで販売する。

● なぜ「子どものアートスタジオ」を作るのか

南部地域活性化構想において、

子どもたちの元気があふれるまちづくり

という方針に焦点を当てた。

「子どものアートスタジオ」を通して、多様な芸術活動を行い、
子どもたちの個性や生きる力を伸ばす。
→子育て世代が暮らしやすいまちを目指す。

● 実現までの流れ

1年目

「子どもがアーティストになるはじめての一步」
ステッカーなど小物のデザインのワークショップを行う。

2年目

「非日常的な芸術体験」
子どもが体験したことのないような大きなキャンパスのデザインを行う。

3年目

「庄内から大阪へ、大阪から全国へ」
一年目から行なっていた子どもがデザインした商品のネット販売を行う。
街の枠を超えて活動を行い、子どもたちの成功体験を作り出す。